

WEBセミナー

6/11
Wed.
JST 11:00-11:45

海外子会社を「見える化」する 2つの現実解

グループで存在感が増す海外子会社。
見える化のために日本親会社がクリアすべき課題は2つ。
それは“内部監査の強化”と“会計情報の把握”。

海外子会社の状況把握に悩む日本親会社は少なくありません。内部監査は数年に一度の往査のみ、現地から送られてくる会計情報は現地税務基準で作成されており、読み解くのに一苦労かつ正確性も疑義がある…。

このような状況を解決する手段は2つ。“内部監査の強化”と“会計情報の把握”で海外子会社を「見える化」することです。

クラウド時代の今、海外子会社の見える化はそれほど難しいことはありません。世界35の直営拠点を有するフェアコンサルティングが、今どきの内部監査手法と会計情報の把握方法をご紹介します。

アンケート
回答特典

- ・ 講演資料
- ・ FCG ニュースレター
東南アジア・インド・オーストラリア編

玉村 健氏

株式会社フェアコンサルティング
システムソリューション事業部長

お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/fccge>



お申込み ※右のQRコードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/fccge>



海外子会社を見える化する 2つの現実解

- (1) 海外子会社管理の現状
 - 日本親会社による一般的な子会社管理の状況
 - グローバルガバナンスの障壁（人・情報）
- (2) 海外子会社のブラックボックスを解消する！内部監査のポイント
 - 海外子会社はなぜブラックボックス化してしまうのか
 - 内部監査強化のポイント
 - 今どきの内部監査とは？アウトソーシングと本社の往査を組み合わせるコスト削減&管理強化実現事例
- (3) そんなに難しくない！会計情報把握のポイント
 - 現地システムor現地会計事務所にお任せの場合のあるある問題例
 - 会計情報把握のための会計DX化、成功の鍵
 - ①コミュニケーションの壁とデータの壁を崩す
 - ②会計・税務は分けて考える
 - ③失敗の原因はズバリ“人・組織”にあり
 - クラウド時代の新常識！現地に行かずに進出&管理を実現事例

※2022年以降開催の同名セミナーと重複する内容が含まれています。

玉村 健氏

株式会社フェアコンサルティング
システムソリューション事業部長

大手外資系コンサルティングファームを経て、日本トップシェアの連結会計システムベンダーで製品企画や中西日本地域コンサルティング部門責任者として従事。フェアコンサルティングでは、日本企業にグローバルソリューションを提案する部門の責任者を務めるとともに、システムソリューション事業責任者としてグループマネジメントシステムやクラウド型グローバル会計システムのソリューション提供を行っている。



世界35の直営拠点を持つ、会計のプロフェッショナル

フェアコンサルティンググループ

<https://www.faircongrp.com/>

Beyond the Border, Lead to Success

アジア、ヨーロッパ、北米、オセアニア等、世界各国に直営拠点を持ち、会計のプロフェッショナルでありながら、現地できめ細かいサポートを行う。企業の海外事業展開ニーズに応じた各種サービスを展開する。



海外子会社を見える化する、2つの現実解

日時	2025年 6月 11日 (水) 日本時間 11:00~11:45 (開演15分前からアクセス可)
定員	500名
対象	海外進出企業・海外進出を予定されている企業の経営企画部門、海外事業部門、連結決算部門 等
参加費	無料 (事前登録制)
共催	株式会社フェアコンサルティング／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／宝印刷株式会社／株式会社サイマル・インターナショナル／株式会社十印／J B C C株式会社／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 担当：坂本／山口 mail：obc-as@obc.co.jp

※ お申し込みは事業会社に限定しております。講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする場合がございます。
※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。



勘定奉行の機能・操作性を踏襲した
海外現地法人で使える
クラウド会計システム



▼詳細はこちら

